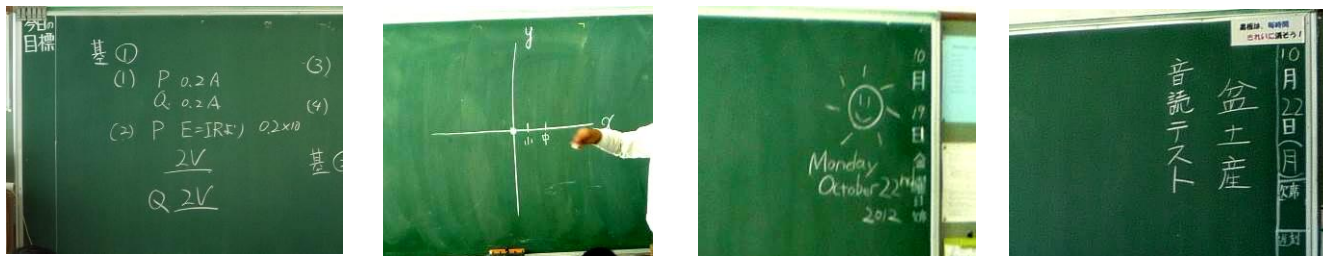


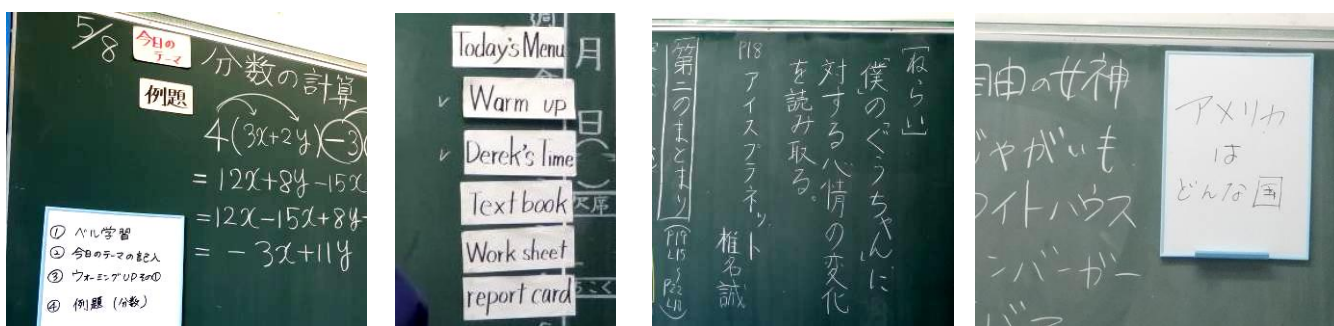
はにい さあ、授業を始めましょう

平成25年7月19日

半年前、ある中学校の各教室での授業を参観したときの写真です。



下は、その半年後、同じ学校の授業です。



下の写真の板書には、どの教科の授業も、授業の始めに本時のねらいやテーマ、また学習の流れが明示されています。ミニボードを使ったり、カードで貼ったり、板書で大きく書いたり、それぞれの教科に合ったやり方で工夫し、これが日常の授業のパターンになっています。

実は、半年前、この学校では、授業離脱や授業妨害などがあり、生徒指導に追われていました。そこで、学校をあげて、自分たちの授業を見直すことにしたのです。

それから継続して、すべての子どもに分かりやすい環境をつくり、学習の先が見通せるユニバーサルデザインを導入した授業改善に取り組んできたのでした。大学から指導者を招き、授業研究を重ね、連日のように市の指導主事たちが授業づくりに学校を訪れました。

どの教科の授業でも、視覚的な提示を工夫したり、見通しのはっきりした授業を展開することによって、子どもたちが落ちついて授業に臨んでいました。

やらされる学習ではなく、主体的に取り組む学習をめざして、先生方が前向きに取り組んでいるのでした。

「さあ、授業を始めましょう！」